

保育の友

2025
2
1月8日発行

●毎月8日発売
※8日が土日祝の場合
は翌平日発行
●B5判・76頁
●定価 740円(税込) 詳しくはコチラ



定期購読申込み受付中



特集

保育と復興

～被災後にどう

保育を再開するか～

大規模自然災害発生の際、保育所等は子どもが安心して過ごせる場所として、さらに保護者の負担軽減のためにすみやかな再開が望まれます。再開後、被災経験が子どもの心に及ぼす影響を踏まえ、子どもの心のケアについて注意をはらう必要もあります。どのように被災から保育を再開したのか、さらに再開後の保育で留意すべき子どもの心のケアについて学びます。

Q & A

被災後の保育再開のために

国崎 信江 危機管理教育研究所 代表

論文

被災後の子どもの心のケア

加藤 純 ルーテル学院大学 教授

未来をつなぐ 保育再開への第一歩！

事例1
熊本市

熊本地震の発災後から保育を再開するまで
鬼木 紀代美 旭保育園 園長

事例2
新潟県

被災後の分散保育から自園再開までの道のり
～新潟豪雨を経験して
高橋 優子 あらかわ保育園 園長

事例3
富山県

配慮を要する子どもと被災後の保育
富山県・A保育園

好評連載中

「私たちの指導計画」毎号掲載中です！

●元気っ子バンザイ2025

石川県・福島こども園

●わが園の「いただきます」

三重県・くまだこども園

●いざというときに備えて うちの園ではこうしています

川崎市・たつのこのはら保育園

●のびのび・いきいき・私の園

キャリアを尊重した新しい働き方～「短時間正職員」という選択肢～(菊地加奈子)

●エッセイ

毎日愛を伝えるイタリア人(津田純佳)

●保育ジャーナル

保育現場から考えるヤングケアラー(伊藤嘉余子)

他

バックナンバーの特集タイトル

1月号 これからの保育を考える
～少子化の将来像～

12月号 地域のなかにある保育園

11月号 保育発信 小学校との架け橋

バックナンバーも一冊から
ご購入いただけます

お申込みは、下記へ

全社協出版部受注センター

受注専用 ☎049-257-1080 ✉zenshakyo-s@shakyo.or.jp



全国社会福祉協議会 出版部

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル

福祉関係図書の検索・注文ができるホームページ

福祉の本出版目録

検索

▶▶ <https://www.fukushinohon.gr.jp>



注文申込書

●太枠内にご記入のうえFAXにてお申込みください

FAX : 049-257-3111

2025年度 保育の友 定期購読	購読期間	2025年 5月号 ~ 2026年 4月号	冊数	毎月	冊
個別・バックナンバー購入	年 月号 冊	年 月号 冊	年 月号 冊	年 月号 冊	年 月号 冊

▶定期購読もしくは10冊以上のご購入は送料無料で(バックナンバーのみ1~9冊をご注文の場合、送料は300円となります)。

お申込み受付から約1週間で、ご購入料請求書・振込用紙をお送りします。内容をご確認のうえ購読料をお支払いください。入金確認後、購読誌の発送を開始いたします。

送付・請求先	〒	-			
	ご住所				
	フリガナ	電話番号	()	-	
	お名前	幹旋	05000016	富山県社会福祉協議会	

※ご記入の個人情報は、次の目的の範囲内でのみ使用させていただきます。⇒注文確認/商品発送/代金請求/入金確認/新刊案内/商品満足度調査/継続購読案内